

平川市 男女共同参画情報誌 「きあらひらかわ」 NO.32



❓ 平川市男女共同参画情報誌 「きあらひらかわ」とは

「きあら (chiara)」はイタリア語で「光り輝くもの」「よろこびをもたらすもの」を意味します。

輝く未来を見つめながら性別にかかわらず一人一人がお互いを認め、自分らしさを十分に生かせる平川市をめざしたいという願いを込めています。

市では、第4次男女共同参画推進プランにおいて「互いに認め、支えあう、だれもがきらめく平川市」を基本理念とし、性別にとらわれることなく、だれもお互いを尊重しあい、いきいきと輝くことができる社会をめざしています。今回の「きあらひらかわ」では、「男性はこうあるべき」「女性はこうあるべき」といった性別による固定的な役割分担意識などについてご紹介します。皆さんにとって身近な家庭、職場などでの男女共同参画について考えていただくきっかけとなれば幸いです。

❓ 性別による固定的な役割分担意識とは？

- 家事・育児は女性がやるべき
- 子どもを産んだら女性は仕事を辞めるべき
- 男性は家庭よりも仕事を優先するべき



「男性（女性）はこうあるべき」といった考え方を固定的性別役割分担意識といいます。このような考え方は、アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）によるものであると考えられます。特に性別に関する思い込みや偏見は社会や個人の中に根強くあり、さまざまな場面で悪影響を与えています。

❓ アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）って？

アンコンシャス・バイアスは、脳の機能の一つで、誰もが持っているものです。脳は、過去の経験・情報・知識などから瞬時に情報を処理し、物事を理解しようとします。アンコンシャス・バイアスが機能することで、素早い判断・行動が可能になります。つまり、アンコンシャス・バイアス自体は「良い」「悪い」というものではないのです。

一方で、その情報・知識が偏っていたり、思い込みによるものであったりしても、脳は瞬時に処理してしまうため、なかなか修正することができません。自分自身のアンコンシャス・バイアスに無自覚な場合、判断の単純化や決めつけといった悪影響を及ぼす可能性があります。

❓ 固定的性別役割分担意識の影響は？

例えば、「男は仕事」「女は家庭」といった考え方は、高度経済成長期に性別役割分業が広まったことがきっかけとなっています。当時は、家庭の収入増と安定化により、多くの女性が専業主婦となっていました。

しかし、現代ではライフスタイルなどの変化によって性別にかかわらず働く人が増え、共働き世帯数は、高度経済成長期の2倍にもなっています。

働き方に限らずさまざまなことが多様化する中で、過去の経験などから生まれる固定的性別役割分担意識が家庭・地域・職場などの社会構造に影響を与え続けることは、個人の生きづらさにつながります。また、それらが次の世代へ受け継がれると、更に固定的性別役割分担意識が助長され、生きづらさの悪循環を生みだします。

❓ 無意識の思い込みを見つけてみませんか？

自分も含め、だれもが無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）を持っていることを自覚し、考えることが大切です。「常識」「当たり前」と思っていた言動が自分以外のだれかの生きづらさにつながることもあります。

過去の経験などによって自分の中に根強くある無意識の思い込みに気づき考え方を変えることはとても難しいことですが、少しずつでも続けることで、お互いを尊重しあうことや、自分らしく生きることにつながっていきます。まずは、自分の中にある無意識の思い込みを見つけることから始めてみませんか？

❓ ご存知でしたか？青森県の取り組み

「毎日の献立を考える」「洗濯する前にポケットにティッシュが入っていないか確認する」など、名前はついていないけれど、いつもだれかがやっている家事。青森県では、このような「名もなき家事」を「あなたに気づいてほしい家事」として定め、ネーミングを募集し、「献立地獄」を含む21の家事に名前をつけました。

多様な家事への気づきと夫婦で話し合う機会をつくり、固定的役割分担意識の解消と夫婦の対等なパートナーシップの形成を進めることを目指して行われたこの取り組みは、新聞やニュースで取り上げられ、全国的に大きな話題となりました。

名前がつけられた家事は、話し合いに便利なリーフレットにまとめられており、県ホームページからご覧いただけます。皆さんのご家庭でも、家事や役割分担について話し合ってみませんか？

[問合せ] 県青少年・男女共同参画課 男女共同参画グループ
☎017-734-9228



県HP



❗ 「ゆとりをつくる時短家事術」講演会を開催します

○今日から使える！毎日の家事をラクにこなしてゆとりをつくる時短術。
○「献立を考える」「洗濯前にポケットの中を確認する」など、毎日だれかがやっている名もなき家事たち 家族でシェアしてみませんか？

日時 9月16日(土) 9時30分～11時30分

会場 平川市役所本庁舎4階 大会議室1

講師 知的家事プロデューサー 本間 朝子 氏

テレビ番組への出演、雑誌への掲載多数！

テレビ番組出演「あさイチ」「ヒルナンデス！」ほか

雑誌掲載「レタスクラブ」「クロワッサン」ほか

定員 80名 申込開始 8月21日(月)9時～

申込方法 電話または申込フォーム

※会場に無料託児をご用意します。生後3か月から小学6年生の児童が対象です。講演会にお申し込みのうえ、8月31日(木)までにお申し出ください。

※講演会の詳細は市ホームページをご覧ください。また、チラシを市内公共施設に設置していますので、必要な方は各施設へお越しください。

[申込み・問合せ] 生涯学習課 社会教育係 ☎55-5784



平川市男女共同参画情報誌
「きあらひらかわ」
バックナンバーはこちら



[問合せ] 生涯学習課 社会教育係 ☎55-5784